

デイサービスの状況

7月13日に職員1名の感染が判明し、保健所に確認したところ、濃厚接触者はいないとのことでしたが、感染の拡大を防止するため、入浴援助を除いてデイサービス事業を自主的に7月19日(火)に中止し、7月20日(水)から全面中止しました。感染したとみられる日とルートはまちまちですが、結果的に利用者4名、職員5名の感染が判明しました。

感染者が最後に出勤した7月19日から7月26日までの、閉鎖していた間に新たな感染者がいないことと、デイサービスの中止で生活が変化中、1日も早い日常生活を希望されているご利用者様が多いことから、予防対策を強化した上で、7月27日(水)よりデイサービスを再開させていただきます。

感染した職員は、発熱してから10日間以上経過し、なおかつ勤務日に体調不良がないことを確認の上、就業いたします。また抗原検査及びPCR検査結果が当初から陰性であった職員には、体調を確認の上、出勤時に抗原検査を行い感染していないことを確認いたします。

今まで以上に感染対策を強化し、BCP（業務継続計画）に沿って、ご利用者様の生活を安全に支え、心穏やかに過ごせるデイサービスを力を尽くして運営して参ります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム小川ホームの状況

7月21日に結果が出た職員一斉PCR検査において、職員1名が感染したことが判明しました。保健所への相談・報告及びBCP（業務継続計画）に沿って、直ちにゾーン分け、勤務階の固定、緊急時の衛生管理、陰圧室の活用など、緊急対策を実施いたしました。感染した職員が最後に業務した7月20日に濃厚接触したとみられるご利用者様には、居室を分離するなどして対応いたしました。その結果、最初の1名を除いてはご利用者様、職員への感染は認められませんでした。

その後、保健所の指示により、濃厚接触者に対する一定の経過観察期間である5日間を超えて、新たな発熱等の有症状がご利用者様及び職員にいないことから、2階、3階の分離対応を解除し、特養職員のフロア移動を緩和させていただきます。

医療機関のご協力の下、既に大多数のご利用者様、職員には4回目のワクチン接種を完了しています。職員に対する定期的PCR検査は継続して実施してまいります。また職員の食事休憩と更衣は、当面の間引き続きフロアを分けて実施いたします。

再び陽性者が発生した際には、直ちに緊急時の対策を実施できるよう、対策マニュアルの更新、感染予防資材や抗原検査・PCR検査キットの定数保有に努めてまいります。

この度の同時期に発生した新型コロナウイルス感染について、多くのご利用者様、ご家族ご関係者様、近隣の機関・事業者の皆様方に、ご心配をお掛けしたことをお詫び申し上げます。温かいご支援を頂いた方々に感謝申し上げます。

令和4年7月27日

小川ホーム施設長 小林美穂